

大阪府市場だより



常駐代表者会議

標記会議(山口秀雄議長)が6月17日に管理棟で開催されました。

■議題1(開設者からの報告)

①取扱高について

4月～5月の市場全体の取扱高(速報)の前年度比は金額ベースで約5.8億円、4.4%の増加、直接集荷は金額ベースで7.9億円、73.6%(ただし、青果の昨年の4月分は未集計)の増加になっています。

■議題2(管理からの報告)

①活性化事業

▼ハード整備

水産せり場床面の改修工事に取り組み、15～16番柱間を5月27日～6月30日に実施。

▼ソフト事業

「梅花女子大学オープンキャンパス」(6月13日(前回320名参加))

・徳島県ブース

徳島県漁業の現状と魅力をミニ講座で紹介。

・徳島県ブース

徳島県漁業の現状と魅力をミニ講座で紹介。

・飛騨野菜出荷組合ブース

「飛騨ほつれん草」の栽培から出荷までをミニ講座で紹介。

「徳島県×梅花女子大学」

徳島県産水産物の販売促進を図るシーリングを開発。

②維持補修事業

4月から6月17日までに59件を実施。正門出入口周辺舗装の改修は6月30日まで実施予定。

③府依頼事業

今年度の2件について工程を協議中。

④ごみ関連

▼不法投棄 5月は7件。対策開始前に比べ94.7%減少。

▼青果くず排出 5月は対前年比で排出量、処理費用とも30.1%の減少。4月からの累計で5%の減少。現在は微増傾向。

▼木製廃棄パレット排出 5月は対前年比で1日当り116枚の減少。

《対策》

・外部からの持ち込み禁止の徹底(CCTV設置場でのチェック体制の強化、西

1・2号門に看板新設)

・利用可能なパレットの再利用の促進(日本パレットレンタル(株)との連携)

なお、水産の出荷団体への返還は5割程度、直接集荷の返還は水産・

青果ともになしといった実態調査の結果が報告されました。

⑤カラス対策

固定式捕獲籠により130羽捕獲。

次頁へ



絵:「きゅうり」山本美早紀(大阪北部中央青果(株))

最新のおすすめ

【2021年本屋大賞1位~4位】



書名	著者
● 52ヘルツのクジラたち	町田そのこ
● お探し物は図書室まで	青山美智子
● 犬がいた季節	伊吹有喜
● 逆ソクラテス	伊坂幸太郎



細田喜代司氏と森場長

みくりや青果株式会社代表取締役社長・細田喜代司氏が令和3年春の黄綬褒章を受章されましたが、このことに伴い6月18日、森場長より伝達(賞状と褒章の授与)がなされました。

褒章の伝達

協会の部会活動

■総務部会

広報活動強化の一環として、7月1日よりホームページを開設します。あわせて、問い合わせメールアドレスを変更するとともに、留守番電話も導入します。なお、新たに山地英彦が事務局長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

■安全部会

今年度の第1回目の大掃除を6月11日に市場関係者総出で実施しました。9月に実施を予定しているフォークリフト運転講習会に40人程の申し込みがありました。

■食品衛生部会

先月、「食品衛生自主管理点検記録表」を配布しました。今月は「ゴミブリ・ネズミの1斉駆除を行うとともに、検便を実施しました。」

卸売業者取扱高(2021年5月)

卸売業者名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
大阪北部中央青果(株)	野菜	3,521	88.0	744,423	85.9
	果実	987	111.7	374,265	101.1
	小計	4,508	92.3	1,118,688	90.5
大果大阪青果(株)北部支社	野菜	6,114	97.8	1,262,076	95.6
	果実	2,147	112.7	815,221	91.8
	小計	8,261	101.3	2,077,297	94.1
青果計	野菜	9,635	94.0	2,006,499	91.8
	果実	3,134	112.3	1,189,486	94.5
	小計	12,769	97.9	3,195,985	92.8
(株)うおいち北部	生鮮水産物	1,133	102.7	790,986	101.0
	冷凍水産物	135	113.4	155,166	120.4
	加工水産物	427	102.7	494,594	112.5
	冷凍食品	184	111.5	93,061	112.8
	小計	1,879	104.2	1,533,807	107.0
(株)大水北部支社	生鮮水産物	421	91.7	365,484	96.3
	冷凍水産物	52	92.3	57,658	90.2
	加工水産物	429	103.6	407,931	105.8
	冷凍食品	141	81.8	71,083	84.2
	小計	1,044	94.6	902,155	98.8
水産物計	生鮮水産物	1,555	99.5	1,156,470	99.5
	冷凍水産物	187	106.6	212,824	110.4
	加工水産物	856	103.1	902,524	109.4
	冷凍食品	325	96.3	164,143	98.3
	小計	2,923	100.6	2,435,962	103.8
卸売業者計		15,691	98.4	5,631,947	97.2

ホームページ <https://fu-ichiba.jp/>
メールアドレス office@fu-ichiba.jp

各専門部会委員名簿 令和3年7月1日(敬称略)

部会長	総務部会	福利厚生部会	計量部会	安全部会	食品衛生部会
理事	理事	理事	副理事長	理事	理事
	酒井 孝博	小笠原 元功	三木 博司	西田 景典	花木 章男
大阪府中央卸売市場管理センター(株)	山口 秀雄	浜本 佳代子	牧 亮介	江本 和也	近藤 勝久
大阪北部中央青果(株)	三木 博司	佐々木 功民	谷山 喜広	近藤 昭三	北川 義弘
大阪大坂青果(株)	植田 孝	間宮 武	岡崎 信次	琢明 弘之	樋口 直樹
備うおいち	橋爪 康至	木村 孝一	亀山 真吾	井手 啓晴	櫻井 遥平
備大水	山橋 英一郎	橋本 慎治	三和 幹治	橋本 慎治	渡部 秀則
大阪府青果卸売協同組合	西田 景典	阪口 浩	半田 啓介	山北 勝三	下井 康裕
大阪府水産物卸協同組合	榎本 昭弘	多田 寿恵広	伊達 宏幸	吉田 貴与志	阪本 芳雄
備北部冷蔵サービスセンター	巽 計廣	高崎 良美	大藪 邦雄	高崎 良美	味岡 真人

2021年6月

今年も現場検査が始まります！

拭取り検査

・細菌検査

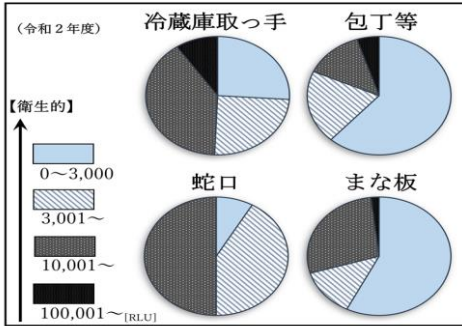
新型コロナウイルスの収束が未だ見えないなか、気温や湿度の高い夏は細菌増殖にも気を配らなければなりません。厚生労働省によると、昨年6～8月の細菌性食中毒の発生件数は3～5月の約5倍にも上りました。

当検査所では、食品衛生上の危害発生を防ぐため、大阪府食品衛生監視指導計画実施要領に基づき、毎年夏から秋にかけて重点的に施設設備・使用器具の検査（ATP拭取り検査・細菌検査）を実施しています。

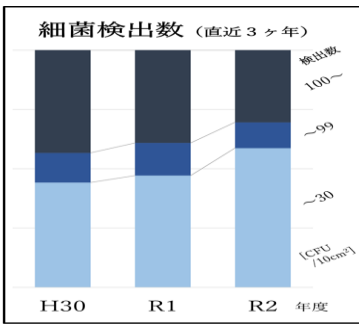
【昨年度実施結果】

◎ATP検査

ATP検査は、汚れ度合いを数値化するものです。包丁やまな板など、食品に直接触れる器具は高い清浄率を示しましたが、冷蔵庫取っ手や蛇口では洗浄不足の



【図1】



【図2】

◎細菌検査
総検査数230件中、6件で大腸菌が、10件で黄色ブドウ球菌が検出されました。食中毒の原因にもなりうる細菌です。検出された施設では洗浄・消毒の徹底が必要です。

施設が多く見られました。汚れが残っていると細菌の増殖リスクも上がりますので、作業後は、こすり洗いなどにより完全に汚れを落とすようにしてください。
図1参照

細菌全体の検出数を直近3ヶ年で比較してみると、昨年度は検出数30以下の割合が例年より10%以上も増加しており、市場全体で洗浄・消毒効果が上がったと言えます。昨年はコロナウイルス対策として消毒用アルコールの使用頻度が増えるなど衛生意識が向上したことが功を奏したのかもしれませんが。
図2参照

7月11日まで「まん延等重点措置」期間中！

- ・不要不急の外出は自粛すること
- ・不要不急の都道府県間移動、特に緊急事態措置区域との往来は、極力控えること
- ・感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を自粛すること

引き続き、マスク着用、社会的距離の確保、手指の消毒等、より一層の感染拡大防止対策の徹底に努めましょう！

今年度の現場検査は、6月下旬～10月末頃を予定しています。コロナの動向にかかわらず、食品衛生対策を継続・徹底しましょう。



西田景典理事長

■青果卸売協同組合
同組合（西田景典理事長）は5月28日に書面決議で通常総会を開催し、令和2年度の収支決算等及び3年度の事業計画等が承認可決されました。



榎本昭弘理事長

- | | |
|------|-------|
| 理事長 | 榎本昭弘 |
| 副理事長 | 吉田貴与志 |
| 副理事長 | 阪本芳雄 |
| 理事 | 伊達宏幸 |
| 理事 | 杉江茂樹 |
| 理事 | 多田寿恵広 |
| 理事 | 長尾昌哲 |

前頁より



⑤禁煙対策

16日までの実績で、通告書交付(違反者)253件(うち場外61件)、警告書交付(再違反者)24件。

※3回交付で入場禁止になるので注意!

⑥再整備構想策定検討委員会

開設者が行うサウンドィング調査の動向を注視しつつ対応。

⑦その他

- ・利用料金滞納及び不法占拠事件について財産差押え手続きを進めるとともに不法占拠の明渡請求を府で調整中。
- ・食品流通センター旧A棟解体工事及び業務内容について府から質問書を提示。
- ・場内診療所におけるコロナワクチンの個別接種について調整中。
- ・その他として、廃棄発泡スチロールの活用、西門と食品流通センターの間の道路の開放などについて、意見が交換されました。

市場協合理事会

6月25日に当市場協会(山橋英一郎理事長)の令和3年度の通常理事会が開催されました。

山橋理事長が、

「新型コロナウイルスで市場開放デーをはじめ各種事業が中止になり任期後半の1年は十分な活動ができず残念。府において市場再整備に関する市場調査が始まっているが、先に市場メンバーが総意としてとりまとめた、全面建替えを結論とする「市場施設等再整備基本構想案」を踏まえ、早期の意思決定をお願いしたい。」と挨拶されました。

来賓の森場長から、「現在、市場機能の強化に向けた民間資本の活用など再整備手法について、民間から提案を求めるサウンドィング調査を実施しており、府としては、場内事業者の総意に沿った結論を早期に意思決定できればと思っています。」

市場協会役員名簿

令和3年7月1日(敬称略)

役員名	氏名	所属	役職名
理事長	植田 孝	大果大阪青果 様	代表取締役会長
副理事長	西田 景典	大阪府青果卸売協同組合	理事長
副理事長	榎本 昭弘	大阪府水産物卸協同組合	理事長
理事	山口 秀雄	大阪府中央卸売市場管理センター様	代表取締役社長
理事	宮前 茂	大阪府中央卸売市場管理センター様	統括
理事	三木 博司	大阪北部中央青果 様	代表取締役社長
理事	山岡 茂	大阪北部中央青果 様	常務取締役
理事	酒井 孝博	大果大阪青果 様	専務取締役 北部支社長
理事	橋爪 康至	㈱ うおいち	代表取締役社長
理事	小笠原 元功	㈱ うおいち	取締役常務執行役員 北部支社長
理事	山橋 英一郎	㈱ 大 水	代表取締役社長 執行役員
理事	花木 章男	㈱ 大 水	執行役員 北部支社長
理事	永富 完次	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
理事	阪本 芳雄	大阪府水産物卸協同組合	副理事長
理事	巽 計廣	㈱ 北部冷蔵サービスセンター	代表取締役社長
監事	平川 秀光	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
監事	吉田 貴与志	大阪府水産物卸協同組合	副理事長

との挨拶がありました。会議では、まず、市場開放デーの開催について、今年度は新型コロナウイルスの状況が不透明ななかで、来場者の安全・安心の確保の観点から、中止することとされました。

次に、規約の改正、令和2年度の事業報告と決算、3年度の事業計画と収支予算案など8議案が審議され、いずれも原案通り承認・可決されました。

となったことによる剰余金をカレンダー作成の特例会計に繰越として処分することで、今年度のカレンダー作成に係る4卸2組合の分担金は免除されることになりました。

最後に、任期満了による役員改選が行われ、新理事長に植田孝・大果大阪青果(株)代表取締役会長が選任され、副理事長は重任で西田景典・大阪府青果卸売協同組合理事長と榎本昭弘同水産物卸協同組合理事長が選任されました。

植田孝新理事長から、「市場を取り巻く環境は厳しさを増しているが市場発展のために頑張りたい。特に市場の建替えについては、皆さんと一丸になって府と協議し、よりよい改善になるよう尽力したい。」との就任挨拶がなされました。



植田孝新理事長

卸協同組合総会

■水産物卸協同組合

同組合(榎本昭弘理事長)は5月27日に通常総会を開催し、令和2年度の収支決算等及び3年度の事業計画等が承認可決されるとともに、任期満了による役員改選では榎本理事長ら全員が再任されました。